

平成15年3月期 第3四半期業績概況

平成15年2月4日

上場会社名 株式会社 な と り

(コード番号: 2922 東証第一部)

(URL <http://www.natori.co.jp/>)

代表者 代表取締役会長兼社長 名取 小一

問合せ先 経理部長 小林 眞

(TEL: (03) - 5390 - 8111)

1. 四半期連結損益計算書等の作成等に係る事項

財務諸表等の作成に際して準拠した基準 : (中間連結財務諸表規則)
 ・ 会計処理方法の変更の有無 : 無
 ・ 中間決算等と異なる会計処理の有無 : 有
 (法人税等の計上基準) 法定実効税率をベースとした計算をおこなっております。

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

公認会計士又は監査法人による関与の有無 : 無

当社は、中間決算および期末決算への経過報告として、適時開示の充実を図ることを目的として四半期の業績を平成13年3月期より開示いたしております。

なお、この報告様式は東京証券取引所指定の方式に準じて作成しており、記載の財務諸表等について監査法人の監査は受けておりません。

2. 平成15年3月期第3四半期の業績概況 (平成14年4月1日 ~ 平成14年12月31日)

(1) 経営成績 (連結) の進捗状況

	売上高		営業利益		経常利益		当期(四半期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
15年3月期第3四半期	23,998	(2.4)	1,814	(4.9)	1,812	(5.9)	860	(2.3)
14年3月期第3四半期	23,426	(3.0)	1,730	(17.4)	1,711	(17.1)	880	(7.5)
(参考) 14年3月期	30,158		1,604		1,592		978	

	1株当たり当期純利益		潜在株式調整後1株当たり当期純利益	
	円	銭	円	銭
15年3月期第3四半期	63	53	-	-
14年3月期第3四半期	82	53	-	-
(参考) 14年3月期	75	39	-	-

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期比増減率を示しております。

第3四半期 (累計) の業績の概況

(単位: 百万円)

		当第3四半期 (平成14年4月1日から 平成14年12月31日まで)		前第3四半期 (平成13年4月1日から 平成13年12月31日まで)		差引増減額・率		前事業年度 (平成13年4月1日から 平成14年3月31日まで)	
			%		%		%		%
連 結	売上高	23,998	100.0	23,426	100.0	571	2.4	30,158	100.0
	営業利益	1,814	7.6	1,730	7.4	84	4.9	1,604	5.3
	経常利益	1,812	7.6	1,711	7.3	101	5.9	1,592	5.3
	当期純利益	860	3.6	880	3.8	20	2.3	978	3.2
個 別	売上高	22,275	100.0	21,785	100.0	489	2.2	27,975	100.0
	営業利益	1,519	6.8	1,387	6.4	131	9.5	1,333	4.8
	経常利益	1,576	7.1	1,418	6.5	158	11.1	1,390	5.0
	当期純利益	754	3.4	689	3.2	65	9.5	807	2.9

第3四半期までのわが国経済は、実質GDPが前期比年率で4 - 6月4.2%、7 - 9月3.0%と主としてアジア向け輸出の回復による外需主導の景気回復基調にありましたが、年後半になると米国経済の減速や株価下落、輸出の鈍化も加わり政府は総合デフレ対策を打ち出しました。不良債権処理の加速処理政策が新たなデフレ圧力懸念を生み年末に向けては一層景気の停滞色が強まりました。

加工食品業界、小売業界にあっても消費者物価指数の3年連続の下落に象徴されるように販売価格の低下や食品をめぐる不祥事が頻発する中において、食品の安全性に対するお客さまの信頼回復の諸施策が実施に移されました。

このような状況のもと、なとりグループは、中期経営計画（3 - 5 プラン V E R 2）の初年度を発進させましたが、昨年9月に当社商品の一部に該当商品には認められていない添加物が混入し多くのお客さま、お得意先さまはじめ関係先へご迷惑をおかけいたしました。該当商品の自主回収と再発防止のための諸施策の徹底に全社を挙げて取り組み、年内にはその収拾を概ね終えました。

第3四半期までに実施いたしました中期経営計画諸施策の進捗状況は次のとおりであります。

五製品群に亘り「新商品開発」に注力しておりますが、この間、チータラ B i t、梅商品（新ねり梅ほか）帆立貝柱燻製、茎わかめ、焼きするめげそピリ辛味、やわらかあたりめ、おつまみカルテット、いかダルマ焼き、ソフトビーフジャーキー等多数の新商品をご提供し、「秋の味覚」「QQマル優」シリーズの発売や「ジャストパック」「おつまみプラザ」「おつまみ市場」等既存シリーズについても値ごろ感を重視して充実化に努めました。その結果、第3四半期までの売上高に占めるここ1年間に販売開始しました新商品の構成比率は24%となりました。

「生産、品質管理体制の強化」については、添加物混入を契機として全工場の人事刷新を含む安全体制の見直しを図ると同時に、品質管理国際規格 I S O 9 0 0 1 について、当社主力工場であります埼玉工場は平成11年にすでに認証を取得しておりましたが、7月の更新審査時に2000年版規格の認証を取得、さらに子会社(株)函館なとりについても12月に認証を取得いたしました。これにひきつづきなとり本社、子会社メイホク食品(株)が認証取得のための環境整備に着手しております。

「研究開発体制の強化」については、グループの R & D センターと位置付けております食品総合ラボラトリーの建設（設備投資予定額9億円）も順調に進み本年3月竣工予定であります。企業環境が激変するなかにおいて開発型企業への変革を指向してまいります。

「コンプライアンスの重視」については、社会的責任を果たす企業のあり方について一昨年来の検討を経て「経営理念」の再構築と「企業行動規範」「役員・社員行動規範」を昨年4月に制定、グループ全体が高い倫理観に根ざした事業活動をおこなうべくコンプライアンス体制の整備を図りました。

「コーポレート・ガバナンスの重視」については、その実効性を確保するため監査役会を強化すると共に、適時、的確な情報開示により透明性を高める努力と並行して内部統制システムの充実化の観点からグループ内の組織・規定の再点検を実施いたしました。

この間、お陰さまで、当社株式は平成14年9月2日より東京証券取引所市場第一部への指定替えが認められ、同時に貸借銘柄へも選定されました。

これらの諸施策の結果、当第3四半期までの連結業績は、売上高239億98百万円（前年同期比2.4%増）となり、製品群別売上高の状況は水産加工品137億89百万円（前年同期比3.1%増）、畜肉加工品31億22百万円（前年同期比1.6%増）、酪農加工品22億1百万円（前年同期比3.7%増）、農産加工品29億27百万円（前年同期比1.5%増）、惣菜製品ほか19億56百万円（前年同期比0.4%減）と惣菜製品ほかを除き前年同期比増収となりました。一方、食品の偽装表示や違法香料使用、農薬残留問題等お客さまの食品に対する信頼感の喪失もあって第3四半期までの売上高見通しを約5%下回る結果となりました。

損益面につきましては、売上総利益81億85百万円（前年同期比1.4%減）、販売費及び一般管理費はコスト削減に努めた結果63億69百万円（前年同期比3.1%減）となり結果、営業利益は18億14百万円（前年同期比4.9%増）、経常利益は18億12百万円（前年同期比5.9%増）となりました。自主回収関連損害保険金1億円、子会社メイホク食品(株)の地域雇用奨励金27百万円等を特別利益処理、自主回収関連損失1億66百万円、退職給付会計基準変更差異償却額46百万円等を特別損失処理の結果、第3四半期純利益は8億60百万円（前年同期比2.3%減）となりました。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
15年3月期第3四半期	26,720	11,074	41.4	818 11
14年3月期第3四半期	25,072	10,302	41.1	913 24
(参考)14年3月期	24,165	10,391	43.0	767 65

総資産が前年同期比16億47百万円増加しました要因は、当社子会社が賃借しておりました事務所ビル及び駐車場（東京都北区）の取得、社員寮・社宅の取得ならびに当社R&Dセンターと位置付けております食品総合ラボラトリー建設等有形固定資産の増加12億92百万円と「いか」原料を中心とするたな卸資産6億76百万円の季節的要因による増加によるものであります。

株主資本の増加は利益剰余金の増加によるものであり、この結果株主資本比率は0.3%増加の41.4%となりました。

1株当たり株主資本が前年同期比95円13銭減少しましたが、平成14年2月におこなわれました株式分割1:1.2による発行済株式数の増加(2,255,450株)によるものであります。

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー 百万円	投資活動による キャッシュ・フロー 百万円	財務活動による キャッシュ・フロー 百万円	現金及び現金同等物 期末残高 百万円
15年3月期第3四半期	575	1,991	988	64
14年3月期第3四半期	289	499	715	89
(参考)14年3月期	1,348	854	1,523	1,514

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期の税金等調整前純利益17億21百万円、減価償却費5億24百万円双方で22億45百万円となりましたが、年間で最も売上高の伸張する12月度の売掛債権増加16億3百万円、「いか」原料等手当てによる在庫増4億25百万円等季節的要因による循環系キャッシュ・フローの増加、ならびに法人税等の支払額8億99百万円により営業活動によるキャッシュ・フローは5億75百万円となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

東京都北区王子神谷事務所土地、建物取得11億22百万円、社員寮・社宅の取得ならびに今年3月竣工予定の食品総合ラボラトリー建設資金(建設仮勘定)等この間19億91百万円の固定資産取得等による支出をおこないました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

短期借入金の増加15億37百万円、長期借入金約定返済4億7百万円をおこない配当金1億40百万円等の結果、この間の財務活動によるキャッシュ・フローは9億88百万円の収入となりました。

以上の結果、現金及び現金同等物は、期首残高に対して15億78百万円減少し、第3四半期末時点では64百万円となりました。

(参考1)四半期個別経営成績等の概況(平成14年4月1日～平成14年12月31日)

	売上高 百万円	営業利益 百万円	経常利益 百万円	当期純利益 百万円
15年3月期第3四半期	22,275	1,519	1,576	754

	総資産 百万円	株主資本 百万円
15年3月期第3四半期	22,666	10,233

3.平成15年3月期の連結業績予想(平成14年4月1日～平成15年3月31日)

	予想売上高 百万円	予想経常利益 百万円	予想当期純利益 百万円	1株当たり 予想当期純利益 円 銭
通 期	32,500	1,850	880	65 01

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

当第3四半期を終えた段階での当期通期の見通しは、売上高についてはBSE(狂牛病)問題の余波も脱して五製品群に亘り前期比増収となる見込みであります。全国展開している

各営業所、大手小売（コンビニエンスストア・量販店）向けも12月度は前期を上回る売上高の状況にありましたのでひきつづき新商品投入を含め期初売上高見通しの325億円を目標としております。

損益面につきましては、季節的には1月～2月は端境期に当たりますが春先シーズンへ向けての3月商戦を有利展開し期初見通しの営業利益19億27百万円（前期比20.1%増）、経常利益18億50百万円（前期比16.2%増）、当期純利益8億80百万円（前期比10.1%減）を目標としております。新商品の投入と製造原価圧縮により通期売上総利益率を0.4%アップの34.7%を計画（当第3四半期実績は34.1%）ならびに販売費及び一般管理費比率の0.2%削減の28.8%を計画（当第3四半期実績26.5%）の通期達成を目指しております。

（参考2）平成15年3月期の個別業績予想（平成14年4月1日～平成15年3月31日）

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり年間予想配当金	
				期 末	
	百万円	百万円	百万円	円 銭	円 銭
通 期	30,300	1,673	775	5 00	10 00

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としています。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

〔添付資料〕

・ 四半期連結(要約)損益計算書

(単位：千円、端数切捨て)

期 別 科 目	当第3四半期累計 〔平成14年4月1日から 平成14年12月31日まで〕		前第3四半期累計 〔平成13年4月1日から 平成13年12月31日まで〕		前連結会計年度 〔平成13年4月1日から 平成14年3月31日まで〕	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	百分比
売上高	23,998,220	100.0	23,426,555	100.0	30,158,160	100.0
売上原価	15,813,822	65.9	15,124,857	64.6	19,806,225	65.7
売上総利益	8,184,398	34.1	8,301,698	35.4	10,351,934	34.3
販売費及び一般管理費	6,369,863	26.5	6,571,255	28.0	8,747,871	29.0
営業利益	1,814,534	7.6	1,730,442	7.4	1,604,063	5.3
営業外収益	87,853	0.4	110,907	0.5	148,406	0.5
営業外費用	89,630	0.4	129,644	0.6	160,262	0.5
経常利益	1,812,758	7.6	1,711,705	7.3	1,592,206	5.3
特別利益	133,926	0.5	126,385	0.5	1,178,254	3.9
特別損失	225,573	0.9	63,732	0.2	893,338	3.0
税引前四半期(当期)純利益	1,721,111	7.2	1,774,357	7.6	1,877,121	6.2
調整後法人税等	852,448		881,624		889,365	
少数株主利益	8,629		12,440		9,077	
四半期(当期)純利益	860,032	3.6	880,293	3.8	978,678	3.2

・ 四半期連結(要約)貸借対照表

(単位：千円、端数切捨て)

期 別 科 目	当 第 3 四 半 期 末 (平成14年12月31日現在)		前 第 3 四 半 期 末 (平成13年12月31日現在)		前連結会計年度末 (平成14年3月31日現在)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
(資産の部)		%		%		%
流動資産						
1. 現金及び預金	1,141,481		1,376,036		2,179,641	
2. 受取手形及び売掛金	6,610,156		6,628,108		5,010,948	
3. たな卸資産	5,015,204		4,338,561		4,587,370	
4. その他	280,423		370,600		298,600	
流動資産合計	13,047,266	48.8	12,713,307	50.7	12,076,561	50.0
固定資産						
1. 有形固定資産	12,429,358		11,137,283		10,788,876	
2. 無形固定資産	109,425		78,418		69,957	
3. 投資その他の資産	1,134,481		1,143,747		1,230,543	
固定資産合計	13,673,265	51.2	12,359,450	49.3	12,089,377	50.0
資産合計	26,720,532	100.0	25,072,757	100.0	24,165,939	100.0
(負債の部)						
流動負債						
1. 支払手形及び買掛金	4,089,144		3,896,162		3,588,141	
2. 短期借入金	4,944,543		4,443,046		2,852,000	
3. 一年以内に返済予定の 長期借入金	1,542,453		532,640		555,417	
4. 未払法人税等	419,514		456,688		474,373	
5. 設備支払手形	303,081		22,978		13,821	
6. その他	1,206,003		1,553,616		1,781,546	
流動負債合計	12,504,740	46.8	10,905,132	43.5	9,265,300	38.3
固定負債						
1. 社 債	100,000		-		100,000	
2. 長期借入金	1,646,293		3,195,376		3,040,399	
3. その他	1,221,809		498,996		1,201,018	
固定負債合計	2,968,102	11.1	3,694,372	14.7	4,341,417	18.0
負債合計	15,472,843	57.9	14,599,505	58.2	13,606,717	56.3
(少数株主持分)						
少数株主持分	173,321	0.7	170,932	0.7	167,569	0.7
(資本の部)						
資本金	-	-	1,225,125	4.9	1,225,125	5.0
資本準備金	-	-	1,540,923	6.2	1,540,923	6.4
連結剰余金	-	-	7,532,615	30.0	7,631,000	31.6
その他有価証券評価差額金	-	-	3,819	0.0	4,980	0.0
自己株式	-	-	163	0.0	416	0.0
資本合計	-	-	10,302,320	41.1	10,391,651	43.0
資本金	1,225,125	4.6	-	-	-	-
資本剰余金	1,540,923	5.8	-	-	-	-
利益剰余金	8,332,129	31.1	-	-	-	-
その他有価証券評価差額金	23,108	0.1	-	-	-	-
自己株式	701	0.0	-	-	-	-
資本合計	11,074,367	41.4	-	-	-	-
負債、少数株主持分及び資本合計	26,720,532	100.0	25,072,757	100.0	24,165,939	100.0

・ 四半期連結(要約)キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円、端数切捨て)

科 目	期 別	当第3四半期 〔平成14年4月1日から 平成14年12月31日まで〕	前第3四半期 〔平成13年4月1日から 平成13年12月31日まで〕	前連結会計年度 〔平成13年4月1日から 平成14年3月31日まで〕
		金 額	金 額	金 額
・ 営業活動によるキャッシュ・フロー				
1. 税金等調整前四半期(当期)純利益		1,721,111	1,774,357	1,877,121
2. 減価償却費		524,244	583,543	782,391
3. 受取利息及び受取配当金		2,627	3,313	3,956
4. 支払利息		69,362	86,682	110,363
5. 売上債権の増加額		1,603,921	1,752,630	134,278
6. たな卸資産の増加額		425,192	-	-
7. たな卸資産の減少額		-	710,328	441,891
8. 仕入債務の増加額		511,157	17,921	-
9. 仕入債務の減少額		-	-	259,698
10. 未払消費税等の増加額		-	256,220	234,418
11. 未払消費税等の減少額		139,644	-	-
12. 役員賞与の支払額		10,000	10,000	10,000
13. その他		253,672	233,053	528,101
小 計		390,817	1,430,055	2,510,153
14. 利息及び配当金の受取額		2,684	3,054	4,200
15. 利息の支払額		69,778	81,827	104,713
16. 法人税等の支払額		899,032	1,061,385	1,061,208
営業活動によるキャッシュ・フロー		575,308	289,896	1,348,431
・ 投資活動によるキャッシュ・フロー				
1. 有形固定資産の取得による支出		1,883,213	504,999	580,836
2. 有形固定資産の売却による収入		-	415	1,313,986
3. 投資有価証券の取得による支出		20,641	20,374	26,767
4. 投資有価証券の売却による収入		-	4,379	4,381
5. その他		87,602	20,949	143,377
投資活動によるキャッシュ・フロー		1,991,457	499,629	854,142
・ 財務活動によるキャッシュ・フロー				
1. 短期借入金の増加額		1,537,000	-	-
2. 短期借入金の減少額		-	1,255,453	2,030,774
3. 長期借入金の減少額		407,070	376,710	508,910
4. 社債の発行による収入		-	-	98,604
5. 株式の発行による収入		-	994,545	1,001,798
6. 自己株式の取得による支出		284	-	253
7. 親会社による配当金の支払額		140,839	76,892	82,951
8. 少数株主への配当金の支払額		745	745	745
財務活動によるキャッシュ・フロー		988,060	715,256	1,523,231
・ 現金及び現金同等物の増加額		-	-	679,343
・ 現金及び現金同等物の減少額		1,578,705	924,988	-
・ 現金及び現金同等物期首残高		1,514,541	835,198	835,198
・ 現金及び現金同等物四半期末(期末)残高		64,163	89,789	1,514,541

・ セグメント情報

事業の種類別セグメント情報

当社及び連結子会社は、主に食品加工品事業を主な事業内容としており、当第3四半期における当該事業区分の連結売上高及び営業利益は、いずれも全セグメントに占める割合が90%超であるため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

所在地別セグメント情報

当第3四半期において本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

海外売上高

当第3四半期において海外売上高はないため、該当事項はありません。

・ 販売の状況

販売実績

(単位：千円、端数切捨て)

期 別 区 分	当第3四半期 〔平成14年4月1日から 平成14年12月31日まで〕		前第3四半期 〔平成13年4月1日から 平成13年12月31日まで〕		前連結会計年度 〔平成13年4月1日から 平成14年3月31日まで〕
	金 額	前年同 四半期比	金 額	前年同 四半期比	金 額
水産加工製品	13,789,213	3.1	13,380,846	3.0	17,251,400
畜肉加工製品	3,122,938	1.6	3,074,143	15.4	3,849,349
酪農加工製品	2,201,997	3.7	2,123,760	15.5	2,724,520
農産加工製品	2,927,935	1.5	2,883,974	7.7	3,790,196
惣菜製品 他	1,956,135	0.4	1,963,830	6.9	2,542,693
合 計	23,998,220	2.4	23,426,555	3.0	30,158,160

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

・ その他

該当事項はありません。